

中東情勢に応じたエネルギー・資材を効率的に利用する取組について

令和8(2026)年4月28日

上都賀農業振興事務所

1 共通の対策

○燃料・電気

- ・使用しているエネルギー（燃料、電気等）量を正確に把握しましょう
- ・農業機械・車両を適切に使用しましょう
(適切な点検整備、アイドリングストップ、適切なエンジン回転数での作業、適切な土壌水分時に作業を行う等)

○資材

- ・洗浄するなどして使用期間を延ばしましょう
- ・被覆資材等を可能な限り再利用しましょう

2 品目ごとの対策

(1) 水稻

○燃料

- ・移動距離が短くなるように、ほ場の作業順番を見直しましょう
- ・共同作業や機械・施設の共同利用を行いましょう

(2) 施設園芸

○燃料・電気

- ・必要以上の加温、保温を行わない等の適切な温度管理を行いましょう
(夜間の低温が懸念される場合、サイドやカーテンをいつもより早めに閉めて保温する等)
- ・冷房効率を上げるため、必要な部分に遮光塗料を塗布しましょう
- ・加温時間や、ダクト配置方法を見直しましょう

(3) 畜産

○資材

- ・ロール生産に使用するフィルム巻き数の低減に努めましょう

上都賀農業振興事務所 経営普及部 鹿沼市今宮町1664-1

電話 0289-62-6125